

あだたら

四月二十九日 (土)

第六十六回定期総会

四年ぶり通常開催

報告 編集部

第414号

発行所 町会
山田町 山部
郡 山田郡
あだたら 編集

●編集部連絡先
二本松市 市内1-5-15
0243 (22) 4245
Fax 可 渡辺 正



第六十六回の定期総会は、四月二十九日(土)、四年ぶりに懇親会も含めた通常開催となった。但し会場は、駅前とは言え「アーバンホテル二本松」。それまで使わせて頂いていた「太陽プラザ」が三月二十一日で、閉店されてしまったからだ。

総会では、執行部提案の今年度山行計画・予算が承認された。今年役員改選時期、これも執行部提案通りに承認された。今年、会創立六十五周年

四月二十四日 (月)

湯川溪谷登山道・下見

報告 □□□□

四月二十四日(月)、湯川溪谷登山道整備の下見を行った。塩沢スキー場の登山口「塩沢別れ」へ行ってみると、昨年、丸札道標外しの後、登山道を閉鎖していたロープが外され、閉鎖看板が見当たらない。どうしたのだろう。馬返し分岐で、会長と□□さんが僧侶の方へ向かい、馬返し橋の様子を見に行く。橋は流されず残っており安心。登山道の周りは、カタクリ、

年にあたり、九月に立山への記念山行が行われる。毎月月例山行・平日山行・登山道整備が予定されている。今月二十一日(日)の安達太良山開きには、二十名程の会員が三コースに別れて、パトロールが行われる予定(十一日の例会でも参加希望取る)。総会には会員十八名が参加した。総会終了後、山岳懇親会が行われた。来賓の二本松市長□□□□・二本松スポーツ協会会長□□□□の各氏から御挨拶を戴いた。六十二回(二〇一九)は通常開催、六十三回、六十四回は書面決議、六十五回は集まって実施、但し懇親会は無し、だった。



下見参加者、カメラは□□□□さん

た。倒木も何か所かにあり、取り除きながら進む。天狗岩下橋から天狗の庭橋まで六か所に橋があったが、昨年八月の豪雨で橋が流出しており、その後、十一月に架橋した天狗の庭橋のみとなった。湯川の水量はそれほど多くなく、登山靴でも足元を確認しながら渡渉できる。天狗岩の下大きな倒木が登山道をふさいでいるので、倒木の下を潜るのも大変、倒木の先端部を伐採し、登山道を確認するのが良いのではと□□さんからの提案。さらに橋の掛け



屏風岩向の棧橋工事

木を確認しながら進む。疏黄精練所跡付近で昼食。腹が減っては…。そこから先は、例年雪が残っているが、

今年雪の量が少ない。スコップ等で足場を確保しながら進む。天狗の庭橋まで行って、橋を掛け直し本日の作業は、ここまでとなった。屏風岩まで下ってきたら、□□□□さんが待っていてくれ、一緒に下山。塩沢別れに戻って、再度ロープを張って登山道を閉鎖する。本日の下見は終了です。湯川溪谷登山道整備下見に参加された皆様お疲れ様でした。



下見で出会ったカモシカ、□□□□さん撮影

四月二十九日 (土)
湯川溪谷登山道整備
報告 事務局



14時56分、下山後、〇〇さんの演出でみんな笑顔、〇〇さんは所用で先に下山

二十四日(月)の下見では五本の橋、全ての流出を確認。「天狗の庭橋」だけを復旧させていた。二十九日は、天狗岩上橋、荒竜岩の「下」「中」橋を復旧させた。また、天狗岩下の二本の「倒木」、昨年までは下を潜って通過できたが、年月と共に沈下が進み潜るのが難しくなってきたので、迂回路にした。なお「荒

竜岩上橋」は復旧させていないが、飛び石で涉る事は出来る。「屏風岩向棧橋」も復旧させた。結果、冬季閉鎖の看板を撤去し登山道利用できるようになった。登山道に残雪は無いが、溪谷沿いの登山道なので落石には十分注意して欲しい。会員他十四名が参加した。



②-③間の倒木個所にも迂回路作成



小屋下にあった閉鎖看板も回収



④荒竜岩「下」橋、架橋作業



⑤荒竜岩「中」橋、架橋作業



湯川溪谷橋配置図、2008-05-02作成

四月三日(月)

いわき市・水石山

報告 □□□□



4月3日、いわき市水石山、12時45分

今年の桜は三月末に開花、四月に入り満開となる。四月三日、天気も良いので妻と水石山へ。八時半出発する。途中満開の三春の瀧桜へ。駐車場はほぼ満車。係員の誘導で車を止め、協力金三百円で入園する。満開の瀧桜を近くから見るのは今回で二回目である。横綱桜は多くのカメラマンやスマホで撮影されている。妻もその中の一人、楽しんでいる様だ。三四九、四九



水石山展望台

二人だけの静かな昼食を楽しむ。下山は靴が黒くなる。妻は管理道を下る。次の

四月二十八日、金峰山・瑞牆山

報告 □□□□



大菩薩嶺にて

◆金峰山(甲州御岳山) 瑞牆山ハシゴ登山
三月から準備を進め一日目金峰山は大弛峠から行って二日目は大菩薩嶺と計画するも大弛峠まだ通行止め解除にならない。山アプリアMAPPで他の人の直近の活動日記拝見すると瑞牆山荘から登ってる。つまり

目的地、いわきフラワースタターへ。県道の山桜を楽しみ市内へ。フラワーセンタターでは約一時間位楽しみ国道三九九まで戻り小川町へ。県道四一号、夏井川溪谷では福島県が北限と言われている。満開のアカヤシオを見、川前より県道三五九を神保へ。田村市より旧白沢村を通り、六時無事帰宅。濡った喉を冷たいビールで潤す。



金峰山

があれは瑞牆山登るつもりで準備をし、何度もシミュレーションし、いざ当日！無理なら金峰山だけでも十分だ！果たしてやれるかどうか緊張の中、午前0時半自宅出発。なんだかだで六時半瑞牆山荘駐車場着。七時スタート。順調に進むが上の方は凍ってる。チェンスパあるなら使った方が良くよと下山の方が教えてくださりチェンスパ着けたり外したりしながら何とか登頂！富士山は霞がかかりくっきりとは行かないが見えた！北アルプス方面はスツキリ。三六〇度パノラマだ。ちやうど昼食の時間。ご飯食べたならなんとなく次行ける気がして出発。途中ご一緒させて頂いたお姉さんに瑞牆行けるんじゃないかと勇気を頂き、腹を決めて瑞牆山目指す。瑞牆山は富士見平小屋から下がって川からいっきに登るらしい。時刻は十四時。これから登る人はおらず山頂私人かも。慎重に歩みを進め瑞牆山登頂！若干凍ってはいけるけどチェンスパイらない。素晴らしい景色が広がってるけど時間が迫って帰る。帰る時急ぎながら慎重に下山。富士見平小屋まで

◆遠征二日目 大菩薩嶺・親不知ノ頭
せっかく来たなら登って帰ろう！前日は石和温泉シャトレーゼホテルに宿泊。かんぽの宿だったところをシャトレーゼが買収したのかな？。ペット可能のお部屋が六室ありしかもキレイ。そして温泉！。万々歳だった。さて遠征二日目の朝。体は痛いが行きたい気持ちはある。天気にも恵まれた。計画立ててたしやってみよう！周回と往復コースで迷ったら登山口で周回だと道も歩きやすいし景色もまた違って良いよと教えて頂いた。よっしゃーしたらば周回で行きまーっしよ！富士山キレイに見えて良い山だよと聞いてはいたけどポイントだ！。振り替えると富士山。ステキだ。そこからの大菩薩峠へ。大菩薩峠からの下山もまた登りと違って良かった。だがしかし、今日は家に帰るといふ任務があるためゆっくりはしてられない。安全に急ぎます。山頂では鹿さんにも会えて楽しかったで

す。お逢いできた皆様、大菩薩嶺、ありがとうございます。

編集後記

四一四号

◆湯川溪谷登山道整備と定期総会、同日開催となりましたが、将来は、別日の開催を検討しませんか。
総会会場が太陽ブラザという、山の会の我儘が効く場所が無くなって、準備とか何か、ちよっと大変になっています。

◆個人山行の記事下さい、メールだと有り難いので、が、手書きも歓迎、FAXも受信できます。



昨年5月8日の残雪、今年5月8日と比べて